

兵庫県水産技術センターだより

貝毒情報 臨時KD-30-31号（アカガイ）

平成30年7月6日発行

アカガイ(播磨灘)の臨時貝毒検査を7月3日～6日に実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・貝毒検査(7/6)の結果、播磨灘で採取したアカガイからは規制値を上回る麻痺性貝毒は検出されませんでした。今回で国の定めた基準(3回連続規制値以下)を満たしましたので、採取等の規制は解除されました。



【検査結果】

年月日(採水・採取)	H30. 7.3
貝の種類	アカガイ
漁獲海域	播磨灘
貝類の毒化状況 [マウスユニット/g]	麻痺性貝毒 2.9

※NDとは、検出限界(規制値)以下のことです。

<規制の基準>

可食部の毒量が

麻痺性貝毒:4マウスユニット/g

下痢性貝毒:0.16mg オカダ酸当量/kg

}を超えた場合

<注意が必要なプランクトン密度>

・麻痺性貝毒原因プランクトン(代表的な種)

アレキサンドリウム タマレンセ

Alexandrium tamarense 5,000 個数/ℓ以上

アレキサンドリウム カテネラ

Alexandrium catenella 50,000 個数/ℓ以上

・下痢性貝毒原因プランクトン(代表的な種)

ダイノフィシス フォルティ

Dinophysis fortii 50,000 個数/ℓ以上

※現時点では、貝毒原因プランクトンの出現は沈静化しています。

【今後の情報予定】

- ・7月9日の週にアサリ(大阪湾・紀伊水道)の調査を予定しています。調査結果がまとまり次第「貝毒情報」としてお知らせします

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当:水産環境部 都倉・宮原)
Tel: 078-941-8602 Fax: 078-941-8604 Homepage: <http://www.hyogo-suigi.jp/>